

○水生生物モニタリング調査結果一覧（いわき市沖M）

<いわき市沖M 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
M-1	—	○	—	—	○	—
M-2	○	○	○	○	○	○
M-3	—	○	—	—	○	—

<いわき市沖M 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		日	調査日時			水質 水温 (℃)	底質			その他	
	緯度	経度		時刻 (水)	時刻 (泥)	泥温 (℃)		性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)
M-1	37.1736°	141.0788°	H28.10.22	—	08:22	—	18.7	細砂	7.5Y3/2	貝殻片少々	—	—
M-2 (表層)	37.1996°	141.0853°		08:48	09:00	19.8	18.9	細砂	7.5Y3/2	貝殻片	43.3	11.9
M-2 (下層)				09:00								
M-3	37.2324°	141.0935°		—	09:46	—	18.5	細砂	7.5Y4/2	貝殻片	—	—

<いわき市沖M 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
M-2 (表層)	37.1996°	141.0853°	H28.10.22	08:48	8.1	0.7	1.4	8.2	5010	33.36	1.0	1	0.6	0.0016	0.0075	—
M-2 (下層)				09:00	8.1	0.6	1.6	7.5	5080	33.73	0.9	3	1.2	0.0023	0.017	0.00086

<いわき市沖M 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
M-1	37.1736°	141.0788°	H28.10.22	08:22	7.9	286	28.4	1.6	2.5	2.694	0.0	1.0	1.6	90.4	3.3	3.7	0.15	2.0	5.2	34	—
M-2	37.1996°	141.0853°		09:00	7.8	281	23.5	1.9	2.4	2.737	0.0	1.1	2.8	92.5	1.2	2.4	0.15	2.0	5.7	30	N.D. (0.15)
M-3	37.2324°	141.0935°		09:46	7.9	280	26.3	1.6	2.2	2.736	0.0	1.5	3.3	90.9	1.6	2.7	0.15	2.0	4.8	26	—

<いわき市沖M 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
M-1 M-2 M-3	久之浜沖	37.1736° 37.1996° 37.2324°	141.0788° 141.0853° 141.0935°	H28.10.22	脊椎動物	硬骨魚	カサゴ	ホホウ	<i>Chelidonichthys spinosus</i>	ホウボウ	2	1.1	成魚	—	エビ類	内臓除去	2.43	0.33	2.1	—
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコガレイ	2	0.96	成魚	貝類	内臓除去	1.7	N.D. (0.32)	1.7	—	
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	3	3.0	成魚	カタクチイワシ	内臓除去	1.2	N.D. (0.33)	1.2	N.D. (0.017)	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイ	<i>Pagrus major</i>	マダイ	1	1.0	成魚	エビ類	内臓除去	0.73	N.D. (0.32)	0.73	—	
					脊椎動物	硬骨魚	フグ	フグ	<i>Takifugu poecilonotus</i>	コモンフグ	3	0.75	成魚	不明	内臓除去	2.87	0.57	2.3	—	
					脊椎動物	硬骨魚	マトウガイ	マトウガイ	<i>Zeus faber</i>	マトウガイ	2	1.2	成魚	カタクチイワシ	内臓除去	0.81	N.D. (0.37)	0.81	—	
					脊椎動物	軟骨魚	カサザメ	カサザメ	<i>Squatina japonica</i>	カサザメ	1	4.6	未成魚	魚類	内臓除去	4.79	0.79	4.0	—	
					脊椎動物	軟骨魚	カンキエイ	カンキエイ	<i>Okamejei kenojei</i>	コモンカサベ	2	1.6	未成魚	エビ類	内臓除去	4.74	0.74	4.0	—	
					脊椎動物	軟骨魚	ミンナザメ	トチザメ	<i>Mustelus manazo</i>	ホシザメ	2	1.8	未成魚	カニ類	内臓除去	4.17	0.77	3.4	—	
M-4	久之浜沿岸	—	—	H28.10.19	藻類・植物	褐藻	コンブ	コンブ	<i>Eisenia bicyclis</i>	アラメ	—	0.32	—	—	—	2.13	0.33	1.8	—	
					軟体動物	腹足	古腹足	ミミカ	<i>Haliotis sp.</i>	アワビ類	4	0.59	成体	—	軟体部	0.42	N.D. (0.33)	0.42	—	
					棘皮動物	ウニ	ホウニ	オバフウニ	<i>Strongylocentrotus nudus</i>	キタムラサキウニ	7	0.92	成体	—	—	0.31	N.D. (0.30)	0.31	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。